

旗本小栗氏と駒林村の鎮守

江戸時代前期の17世紀に、旗本小栗氏が駒林村(現在の駒林地区)を領地として江戸幕府から与えられました。旗本とは一万石未満の將軍直属の家臣のことを指します。小栗氏は平氏の流れをくむ武士とされ、もとは常陸小栗(茨城県筑西市)を拠点にしていたのですが、後に三河(現在の愛知県東部)に移住して松平広忠(徳川家康の父親)に仕えたといえます。江戸時代の記録によれば、小栗氏の初代久勝と二代久玄(平吉)は、家康に仕えたとされ、久玄は寛永3(1626)年の後水尾天皇(中宮は秀忠の娘)が京都

二条城に行幸して、大御所徳川秀忠と三代將軍家光と対面したときに、將軍に供奉したといえます。正確な時期は不明ですが、この時期までに久玄は駒林村に領地200石を与えられたと思われます。その後、小栗氏は三代久弘、四代久倫と続き、現在の埼玉県を中心に合計1200石を領地として与えられましたが、元禄11(1698)年に江戸幕府により他の領地に移されました。



▲祭礼の日の駒林八幡神社

駒林地区には、鎮守八幡神社にまつわる伝承が残されています。駒林村の最初の鎮守は、さぎの森小学校西方の畑の中にある鸛宮神社(祭神は大己貴命)でした。小栗氏が領主になると、武士の守護神である八幡大菩薩を小栗氏が信仰して八幡神社を創建したところ、村の人々も八幡神社を信仰するようになり、いつの頃からか八幡神社に村の鎮守が移されたというものです。

駒林八幡神社

ACCESS

- 駒林890
- 上福岡駅東口から徒歩25分、ふじみん号Bコース「さぎの森小学校前」下車すぐ

☒ 上福岡歴史民俗資料館
(TEL)049・261・6065



■ 今月号の主な内容 ■

P.2▶

【特集】施政方針

令和6年度の主要事業

P.10▶

【トピックス】

- 令和4年度決算財務書類を公表します
- 電話・ファクスによる災害等緊急情報配信サービスを開始します
- 空き家の適切な管理や活用を考えましょう

P.12▶

【ベビーとキッズ】

P.17▶

【シニアライフ】

P.18▶

【学びの掲示板】

P.20▶

【情報アクセス】

P.32▶

【ふじみ野写真館】

【読者のひろば】

P.34▶

【各種相談】

P.35▶

【救急メモ】

裏表紙▶

【歴史さんぽ】

来月号(令和6年6月号)は、5月30日(木)~6月2日(日)に配布する予定です。届かないときは、広報広聴課(TEL)049・262・9003)へご連絡ください。

市役所案内

市ホームページ URL <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

開庁時間 月~金曜日午前8時30分~午後5時15分(祝日・年末年始を除く。日曜日の休日開庁は35ページをご覧ください)

ふじみ野市役所 〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245

ふじみ野市大井総合支所 〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271

ふじみ野市役所出張所 ふじみ野市サービスセンター2階
〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2024(令和6)年5月号
市報ふじみ野 No.224
令和6年5月1日発行

【発行】ふじみ野市役所 TEL 049・261・2611

人の動き

令和6年
4月1日現在

人 □▶114,341人(前月比+128)
男=56,449人(前月比+43)
女=57,892人(前月比+85)
世帯数▶54,859世帯(前月比+236)



印刷：たつみ印刷株式会社